

作成日 2016年6月1日

安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

会社名 株式会社島田商店
 住所 東京都墨田区東向島2丁目40番3号
 担当部門 営業部
 電話番号 03(3613)1328
 F A X 03(3614)6374
 緊急連絡 090-2337-3889
 info@shimada-shoten.co.jp

2. 危険有害性の要約

GHS分類
 皮膚腐食性/刺激性：区分1A
 眼に対する重篤な損傷/眼刺激性：区分1
 急性毒性：経口：区分4
 生殖細胞変異原性：区分2
 特定標的臓器/全身毒性（単回暴露）：区分2（全身毒性）
 特定標的臓器/全身毒性（単回暴露）：区分3（気道刺激性）
 水生毒性（急性）：区分2
 水生毒性（慢性）：区分2

GHSラベル要素



注意喚起語 危険
危険有害性情報 重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
 重篤な眼の損傷
 飲み込むと有害
 遺伝性疾患のおそれの疑い
 臓器の障害のおそれ（全身毒性）
 呼吸器への刺激のおそれ
 水生生物に毒性
 長期的影響により水生生物に毒性

3. 組成、成分情報

化学名	塩化第二鉄液		
成分及び含有量	40 [○] Be	FeCl ₃	37%以上
	42 [○] Be	FeCl ₃	39%以上
	45 [○] Be	FeCl ₃	42%以上
	47 [○] Be	FeCl ₃	44%以上

化学式又は構造式	FeCl ₃
官報公示整理番号	化審法 既存化学物質 1-213 安衛法 1-213
CAS No.	7705-08-0
輸出(入)統計品目	2827.33-000
化学物質排出把握 管理促進法(PRTR)	2009年9月30日まで;第1種指定化学物質、第二種指定 化学物質に該当しない。(法第2条、施行例別表第1、別表第2)
安衛法通知対象物質	2009年10月1日以降;第1種指定化学物質 (法第2条、施行例別表第1) (71 塩化第二鉄) 塩化第二鉄 37%以上

4. 応急措置

目に入った場合	直ちに多量の水水道水(流水)で15分間以上洗眼し (瞼の隅々まで)速やかに医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	汚染された衣服を脱がせ、直ちに多量の水で皮膚を洗い流す。 洗浄しても違和感が残る場合は医師の診断を受ける。
吸入した場合	新鮮な空気のある場所に移し安静にし、医師の手当てを受ける。
飲み込んだ場合	意識のある場合多量の水を飲ませ、吐かせる。直ちに医師の 診断を受ける。

5. 火災時の措置(周辺火災の場合)

消化方法	直ちに消火する。消火作業は風上から行い、速やかに容器を 安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器及び周辺に 散水して冷却し、容器の破壊を防ぐ。
------	--------------------------------------------------------------------------------

6. 漏出時の装置

(少量の場合)	水で希釈し、還元剤(ハイポ等)溶液に混合し、還元する。 ソーダ灰で中和し、希釈廃棄する。
(多量の場合)	土砂等で流れを止め、土砂等に吸収させるか、又は安全な 場所に導いて漏洩拡大を防止する。 又、本剤は強酸性なので消石灰で中和した後、残留固形物が 少ない場合は多量の水で洗い流し、多量の場合は容器に回収し 公共用水域に流さない措置を行い、専門の廃棄物取扱い業者 に処理を委託する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	強酸性、酸化性を有するので、保護眼鏡(ゴーグル型)、保護 手袋を着用し漏洩、飛散に注意する。 本剤を中和するときは、多量の熱が発生するので徐々に行うか 水で希釈して行うように配慮する。
保管	接液部分には耐酸性かつ対酸化性のある、例えばゴムライニング ポリエチレン等の材料、材質を使用する。 又、漏洩事故の生じない様な構造や、一部漏洩した場合にも、

速やかに対策の取れる装置的工夫を講じる。
材質は硬質塩ビ、FRP等がある。

受 入 口 ローリーホース等の接続フランジ結合、ねじ込み結合等とする。
貯蔵場所及び取扱い場所の付近には洗顔、手洗い装置を設ける。

8. 暴露防止及び保護措置

管 理 濃 度 設定されていない
許 容 濃 度 日本産業衛生学会（1992年度版） 記載なし
ACGIH（1992～1993年度版） 記載なし
設 備 対 策 換気、局所排気
接液部分には樹脂又は耐食性材料、或いは樹脂をライニング
又はコーティングしたもの、例えば塩化ビニル、ポリエチレン
、ガラス硬質ゴム等の素材を用いる。

保護具

呼吸用保護具 空気呼吸器 送気マスク（エアライン）
保 護 眼 鏡 ゴーグル型
保 護 手 袋 ゴム手袋
保 護 衣 ゴム長靴、保護衣

9. 有害性情報（人についての症例、疫学的情報を含む）

皮膚腐食性：強酸で腐食性が強い
刺激性（皮膚、目）：目には強い刺激性があるが、皮膚に対しては刺激性は弱い。
急性毒性（50%致死量を含む）：経口ラットLD₅₀：900mg/kg
腹腔内—マウスLD₅₀：260mg/kg
静脈内—ウサギLD₅₀：7mg/kg

10. 環境影響情報

魚毒性：知見なし

11. 廃棄上の注意

廃棄物に関する専門業者に委託して処理を行う。少量の場合は徐々に石化乳等の
アルカリ攪拌溶液に加え水酸化物或いは酸化物の沈殿物として回収し腐食性を
取り除く。

12. 輸送上の注意

容器表示は成分名とその含有量、（容器による販売の場合は製造者の
名称及び住所）が必要である。

13. 適用法令

- 1) 危険物船舶運送及び貯蔵規則 第3条公示別表第3 腐食性物質
- 2) 海洋汚染及び海上災害の防止に関する法律 政令別表第1
有害液体物質C類物質

- 3) 航空法施行規則第194条 公示別表第11 腐食性物質
- 4) 港則法施行規則第12条 危険物の腐食性物質
- 5) 水質汚濁防止法施行令第3条 排水基準を定める総理府令第3条

参考法令（本製品は強酸性で腐食性も強いので、次項の法律の対象外であるが、対商品並の取扱いを行うことが望ましい）

- 1) 労働安全衛生法 施行令 別表第3 特定化学物質 第3類物質
- 2) 毒物及び劇物取締法 第2条第2項 劇物

14. その他（記載内容の問い合わせ、引用文献等）

記載内容の問い合わせ先：

環境事業部 課製品課 TEL03(3613)1328 FAX03(3614)6374

引用文献等

- 1) 大化学辞典 共立出版（1964）
- 2) 化学便覧 日本化学会編（1977）
- 3) R T E C S（1985-86）
- 4) 毒劇物基準関係通知集 薬務広報社（1991）
- 5) J.W.Mellor
A Comprehensive Treatise On Inorganic And Theoretical Chemistry
Longmans(1961)
- 6) 12394の化学商品 化学工業日報社（1994）

◇MSDSの作成及び改定

作成 平成 5年3月 1日

改訂 平成16年3月 1日

改訂 平成23年4月 8日

改訂 平成26年5月20日